

2020年（令和2年）第2回始良市教育委員会定例会

令和2年2月12日（水）

開会 9時58分

閉会 11時11分

加治木総合支所南庁舎3階会議室

1 出席者

小倉教育長 川畑委員 中間委員 岩元委員 藤谷委員

2 教育委員会事務局の出席者

岩下部長 小林次長兼学校教育課長 塚田次長兼保健体育課長 北野教育総務課長
原口社会教育課長 桃木野図書館事務局長 別府国体推進課長

3 議事

議案等番号	件名	結果
議案第2号	始良市中山教育振興基金条例の一部を改正する条例に関する件	可決
議案第3号	令和元年度始良市一般会計補正予算（第8号）（教育費）に関する件	可決
議案第4号	令和2年度始良市一般会計予算（教育費）に関する件	可決

4 議事録

教育部長 おはようございます。お揃いのようなので、ただいまから令和2年第2回始良市教育委員会定例会を開催いたします。これ以降の議事進行につきましては、小倉教育長にお願いいたします。

教育長 では会議に入ります。本会議は公開を原則としております。本日の会議を公開とすることに、ご異議ございませんでしょうか。

全員 はい。

教育長 異議なしと認めます。よって本日の会議は公開といたします。
日程第1「議事録の承認・署名」ですが、皆さん前回会議の議事録への署名

はお済みでしょうか。

全員 はい。

教育長 では、前回議事録は承認されたものと認めます。
次に、日程第2「委員及び教育長の報告」についてですが、まず委員の皆様からご報告はございませんでしょうか。

委員 1月12日に、始良市の加音ホールで成人式が開催され出席いたしました。例年になく会場で始まるまでの間、大分にぎやかな様子でしたけれども、式が始まると静粛でとてもすばらしい成人式となったと思います。外国人の方々も何人か出席されていて、とても良かったのではないかと思います。1月18日に椋鳩十文学記念館賞の贈呈式が行われ、出席させていただきました。読書感想文の方も年々増加しているようで、その内容も年々すばらしいものになっているように思いました。また、学校賞を続けて受賞しているというところで、難しいことだと思いますけれども、とてもすばらしいことだと思います。市の事業でもありますので、ほかの学校にも広がっていけばいいのかなという風に感じました。以上です。

教育長 ほかにございませんか。

委員 1月に「子ども子育て会議」に出席してきました。いま、子ども子育ての支援事業計画書を作成中であります。その中で、児童クラブの代表の方から「小学校の入学前に幼・小の連絡会があるけれども、そこには是非児童クラブも参加させて欲しい。」とおっしゃっておられました。また、蒲生地区の中央公園前に新しい橋が設置された。やはり公園ですので、子ども達が土・日によく遊んでおりまして、これまでも道路を横断する姿は見受けられました。安心とまではいきませんでした。これまで直線距離が長かったのですが、今は緩やかなカーブがある上に、また快適なドライブコースというわけではないのですが、とても車のスピードが出ています。そこを子ども達が横断する姿を見ると、すごく怖いなと感じます。既に1件事故が、車同士でしたけれどもありました。どうにかできないかなと思うところではあります。以上です。

教育長 ほかにございますか。
なければ、教育委員からございますけれども、成人式では、今年から外国人で始良市居住の方で、20歳の方だけでなく1、2歳前後の方も含めてでし

たが、大体74名くらい技能実習生が始良市内にいてということ、そのうち14名の方に参加していただきました。式典にはアオザイを着用してですね。あの服装は、冬場向きではなく非常に寒いことから、着替えができる部屋を用意しておりました。来年以降、たくさんの方が参加されるように取り組みたいと思います。あと、申し上げましたように棕鳩十文学記念館賞贈呈式、加治木駅伝大会など次々と行事が重なっていたのですが、棕鳩十文学記念館賞の読書感想文もそうですけど、少し加治木地区に偏っているというのがあると思いますね。例えばくも合戦、あるいは台湾の員林鎮に派遣する児童生徒が加治木に偏っている。それは「加治木の行事だ」という色合いがまだ残っているのではないかと思うのですが、広く声掛けをしているのですけれども始良・蒲生からの参加が少ないところがあります。そういう壁を取り除いていくというのが大事だろうと思います。これからまた真剣に取り組もうと思っております。以上です。

そのほかに皆様からご報告することはございませんか。

次に、日程第3議案第2号「始良市中山教育振興基金条例の一部を改正する条例に関する件」を議題とします。事務局の説明をお願いします。

事務局

(教育総務課長) 日程第3議案第2号「始良市中山教育振興基金条例の一部を改正する条例に関する件」についてご説明いたします。今回の改正は、新旧対照表の改正前の第2条にあります、4種類の債券投資ファンドを全て現金化し、基金に積立てるために所要の改正を行うものであります。そのため、新旧対照表の改正前の第2条を削除して、第3条を第2条とし、4条から7条までを1条ずつ繰り上げるものです。このファンドは、平成30年に亡くなりましたが、若い頃、加治木中学校で教鞭をとっておられ、下関市に本社のある長府工産の会長をされていた、中山昭氏から、理数系教育の振興と充実を図ってほしいとの意向で寄附して頂いたものであります。現在、このファンドの分配金を中山教育振興基金へ積立て、スーパーサイエンス総合推進事業の財源として活用しているところであります。これらのファンドは、平成25年から28年にかけて4回に分けて頂いていますので、原資価格を一概に比較できませんが、寄附時の価格は合計で5,027万6千円でしたが、令和元年12月末の価格の合計が2,959万2,849円と約6割に減少しています。また、分配金についても、平成27年度の分配金の合計649万1,639円から、28年は増資しているにも関わらず減少し、平成30年度には225万、今年度は200万円を切る状況で、このままでは分配金も下がり続け、スーパーサイエンス事業を縮小していかなければならない状況にあります。このようなことから、運用益金の更なる減少リスクを少しでも回避し、充実した事業内容を保つために、令和元年度での価格およそ2,900万円を現金化しまして、向こう8年間、故中山氏の意向に沿えるような充実した事業を実施し、始良市立小・中学校の

理数系教育の振興と充実を図りたいと考えております。8年間というのは、現在スーパーサイエンス事業に年間350万円程度必要ですので、2,900万円を350万円で割ったときに約8年間事業実施できるということです。なお、この案件については、2月17日からの令和2年第1回市議会定例会に提出いたします。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

教育長

ただいま、事務局から説明がございましたので、これから質疑を行います。ご質疑はございますか。

要するに分配金が目減りしてきているというのは、いわゆる基金への積立てそのものが減少してきているということです。このままいったらやはりスーパーサイエンス総合推進事業というのは運営できにくい状況です。そういうことよりもファンドを現金化しようと、それを今やっつけていこうということです。

寄附していただいた中山さんは、平成30年7月にお亡くなりになっていますが、ご遺族から遺書の一部がコピーで送ってきました。とにかく晩年にこういうことに取り組めて良かったと想われておられたというお話は、ご遺族から伝え聞いています。

次がなければ、お諮りします。議案第2号は事務局提案のとおり可決することに、ご異議ございませんでしょうか。

全員

はい。

教育長

異議なしと認めます。よって議案第2号「始良市中山教育振興基金条例の一部を改正する条例に関する件」については可決されました。

次に、日程第4議案第3号「令和元年度始良市一般会計補正予算（第8号）（教育費）に関する件」を議題とします。事務局の説明をお願いします。

事務局

（教育総務課長）議案第3号「令和元年度始良市一般会計補正予算（第8号）（教育費）に関する件」について、一括してご説明いたします。資料につきましては、別冊の『令和元年度一般会計補正予算（第8号）教育費』になります。こちらも2月17日からの市議会定例会に提出いたします予算書の抜粋になります。2ページをお開きください。今回の補正につきましては、各種事業の執行状況を踏まえ、決算見込みに伴う補正予算の計上です。教育費の「補正前の額」が27億5,808万2千円で、今回4,557万2千円を減額し、補正後は27億1,251万円となります。歳入の主なものについてご説明いたします。資料3ページをお開きください。幼児教育・保育の無償化に関連するもので 子ども・子育て支援臨時交付金として1億6,157万2千円の減額です。これは全て交付金で計上しておりましたが、国庫補助金と県補助金分で

の歳入がありましたので、その分の各交付金の減額となります。これに伴い4ページ、国庫負担金のうち子育てのための施設等利用負担金が2,579万4千円の増、6ページの県負担金のうち子育てのための施設等利用負担金1,289万7千円の増額となっております。9ページをお開きください。財産運用収入のうち利子及び配当金において、第2号議案で議決いただきました中山教育基金のファンドの現金化によるファンド配当金2,921万1千円の計上です。資料10ページの寄附金、教育費寄附金として、けいあいクリニックの院長益田大幸さんから30万円の寄附がありましたので計上しております。これについては、建昌小、始良小、重富中に各10万円ずつ図書購入費に活用してほしいとの意向での寄附でございます。資料11ページの教育債の減額につきましては、教職員住宅解体事業をはじめとする工事費等の確定により起債の不用額を減額したものです。続きまして、歳出について主なものを説明いたします。12ページをお開きください。教育総務費のうち教育総務事務局費のうち積立金として、先ほどのファンドの現金化による中山教育振興基金積立金2,921万2千円、15ページの小学校費、学校管理費のうち修繕料118万円及び備品購入費232万7千円の増額は、4月からの特別支援教室等の増加による間仕切りやスロープの設置、その他必要備品をそろえるためのものであります。同じく15ページの教育振興費のうち寄附金20万円は、さきほどの寄附30万円のうちから小学校分20万円を需要費として図書の購入のために計上しております。16ページの教育振興費のうち寄附金の10万円も同じく重富中学校分の図書購入費を計上したものです。19ページの社会教育費、文化財費のうち発掘調査業務委託料344万円の減額につきましては、前田遺跡発掘調査の業務委託料の入札残による不用額になります。20ページの保健体育費1保健体育総務費の駐車場整備工事1,800万円の減額につきましては、蒲生体育館の駐車場整備の不用見込の減額、国体練習会場整備工事の897万8千円の減額は、入札残による不用額となります。公有財産購入費2,100万円の減額につきましては、蒲生体育館の駐車場用地を当面の間、借り上げる事となったための減額であります。その他の減額等については、執行残の減額になります。この案件は、議決いただきましたら市議会定例会に上程予定であります。ご審議のほどよろしく願いいたします。

教育長

ただいま、一般会計補正予算についての説明がありましたけど、各課からの補足説明はございますか。なければ、質疑に入ります。質疑はございませんでしょうか。

委員

先ほどの中山基金と関連があります。中山基金のほうは先ほど現金化するという話でしたが、今までは別途運用してきたわけですね。今回、ここで現金化して基金へ積立て、この中で事業すると受け取っていいのでしょうか。

事務局 (教育総務課長) はい。

委員 そういうことですね。

教育長 基金へ積立てて、そこから取り崩すという流れになります。図書に寄附金は、ご自分が出られた学校、建昌小、始良小、重富中で活用してほしいという感じです。

委員 いまおっしゃった寄附金ですが、図書費としてということで、使途が指定してあるわけですね。

事務局 (教育総務課長) ご本人のご意向でございます。

教育長 他にございませんでしょうか。
質疑なしと認めます。お諮りします。議案第3号は、事務局提案のとおり可決することに、ご異議ございませんでしょうか。

全員 はい。

教育長 異議なしと認めます。よって議案第3号「令和元年度始良市一般会計補正予算(第8号)(教育費)に関する件」については、可決されました。これは、来週からの市議会にて審議していただきたいと思っております。
次に、日程第5議案第4号「令和2年度始良市一般会計予算(教育費)に関する件」を議題とします。事務局の説明をお願いします。

事務局 (教育総務課長) 議案第4号「令和2年度始良市一般会計予算(教育費)」について、ご説明いたします。まず、全体的な説明をした後、課ごとに予算概要説明書をもとに主な事業についてご説明いたします。はじめに、別冊資料『令和2年度 始良市一般会計予算』の11ページをお開きください。こちらでも2月17日からの市議会に提出いたします資料の抜粋です。歳出につきましては、合計欄にあるとおり、市全体として「本年度予算額」320億6,900万円で、前年比22億7,900万円の増額となっています。そのうち、教育費につきましては、25億1,930万1千円で、予算全体の7.8%で、前年に比べ1億9,940万6千円の増額となっています。次に、歳入について説明いたします。教育部が所管する歳入は、使用料、国・県補助金、市債などが主になります。資料15ページ、使用料、教育使用料 公民館使用料592万円。16ページ、国庫負担金、教育費国庫負担金で、幼児教育無償化に関連した子育てのための施設等利用負担金5,518万8千円、17ページ、国庫補助金、教育費国庫補助

金としまして、蒲生のクス保護増殖事業補助金566万2千円。18ページ、県補助金、教育費県補助金のうち国体運営費交付金としまして9,840万7千円、19ページ、県委託金、教育費委託金のうち埋蔵文化財発掘調査事業費委託金としまして670万円、20ページ、財産運用収入のうち教職員住宅の貸し付け収入651万6千円、21ページ、基金繰入金、中山教育振興基金繰入金348万4千円、23ページ、市債、教育債として6,410万円などです。以上で歳入全体の説明を終わりました、課ごとに、主な事業について説明いたします。資料は『令和2年度予算概要説明書』を使って説明いたします。はじめに教育総務課からです。予算概要説明書の1ページをご覧ください。教育総務課所管の予算は、教育委員会事務局及び学校の市費職員の人件費や、スクールバスの維持管理を含む運営経費、また小学校・中学校・幼稚園の施設整備を含めた運営維持管理経費の計上になります。教育総務費、教育総務事務局費につきましては、特認校・スクールバス運行関係経費が西浦地区の特認校が増えたことにより昨年より395万円増の3,147万4千円、教職員住宅維持管理事業は、919万6千円です。老朽化した始良小学校校長住宅、重富中学校長住宅、山田中学校長住宅の3棟の解体工事660万円のほか、修繕やシロアリ防除などを行います。教職員住宅につきましては、建築後30年以上経過した住宅が多くなっていますが、中山間の特認校に該当する小規模校区以外は建て替えを行わない方針です。小学校費の主な経費としましては、小学校維持管理事業につきましては、2億3,283万1千円ですが、例年通り、用務員等の人件費、浄化槽、警備など各種委託料や修繕費を計上していますが、今回は新たに空調機の設置に伴い、保守点検委託料として1台あたり2万円の約508台分で約1,100万円、光熱水費として電気代3,700万円などが追加になっています。小学校備品等整備事業につきましては、机・椅子の計画的な更新と、学校からの要求のあった備品購入費の計上です。小学施設整備事業につきましては、西浦小学校庇防水工事840万円、帖佐小学校2号棟校舍屋上防水工事1,652万円を計上しております。中学校費の主な経費としまして、小学校費と同様になりますが、中学校維持管理事業につきましては、通常の実費のほかに、空調設置に伴い、保守点検委託料として約490万円、光熱水費として電気代2,500万円などが追加になっています。中学校備品等整備事業につきましては、小学校同様 机・椅子の計画的な更新と、学校からの要求のあった備品購入費の計上です。中学施設整備事業につきましては、蒲生中学校2号棟校舍の防水工事950万円の計上です。幼稚園費の主な経費としましては、幼稚園維持管理事業におきまして、空調設置に伴い、保守点検委託料として約65万円、光熱水費として電気代180万円などが追加になっています。以上で教育総務課は終わりです

教育長

学校教育課お願いします。

事務局

(学校教育課長)教育総務費におきましては、学校教育に関する事務的経費、特別な支援を必要とする児童生徒の学習支援や支援員の配置、教職員の研修に対する補助及び各種負担金に係る経費を計上しています。主な経費は、本年度と大きくは変わっておりません。特に支援員の配置用におきましては4名増で計上しているところでございます。先ほどありましたが、スーパーサイエンス総合推進事業におきましては、本年度と同規模の事業の継続を考えております。児童生徒総合支援事業、スクールソーシャルワーカーやカウンセリング、ふれあい教室等も同様でございます。学力向上、キャリア教育推進事業におきましても、今年と同様の計上でございます。小学校費におきましては、要保護・準要保護児童等に対する就学援助、集団宿泊学習補助、小学校教育振興事業の学校教育に必要な消耗品・教材用品、パソコン借上料に係る経費を計上しております。主な経費としては、小学校理科教育等の設備整備に225万9千円、先ほど申し上げました援助事業として4,655万6千円、パソコン等に8,124万3千円となっています。中学校費におきましては、小学校とほぼ同じ内容でございますが、遠距離通学の補助等もございしますので、その予算も計上しております。最後に幼稚園費ですが、教育振興費につきましては、今年度の10月から開始された幼児教育・保育無償化に伴い、子育てのための施設利用給付交付金、子ども・子育て支援交付金に係る経費を計上しているところでございます。以上です。

教育長

社会教育課お願いします。

事務局

(社会教育課長)社会教育課の予算概要について説明いたします。社会教育費では、社会教育委員の会の運営、社会教育指導員や会計年度任用職員の報酬、社会教育関係団体への補助金等に係る経費としまして、社会教育総務一般管理費1,945万3千円。AIRAふるさと学寮、AIRAふるさとチャレンジャー等に係る経費としまして、青少年育成事業212万2千円。小学校への訪問演奏会や青少年劇場鑑賞などの経費としまして、芸術文化振興事業542万1千円。生涯学習推進会議や生涯学習フェアの開催や生涯学習活動を広く推進していくための生涯学習推進事業113万7千円。地域学校協働活動としてのSSVC+事業、家庭教育の支援、成人学級の開催に係る経費としまして、社会教育推進事業619万2千円。あいら未来特使団事業としまして145万円。公民館費は、生涯学習活動の拠点としての機能を果たすための公民館維持管理事業6,010万2千円。社会教育課で実施する生涯学習講座の開設に係る経費としまして、生涯学習講座実施事業459万9千円。文化財費は、指定文化財の維持管理や郷土芸能・伝統文化保存継承に係る経費としまして、文化財保護管理事業760万円。出土品整理作業、各種開発行為に伴う確認調査に係る経費としまして、埋蔵文化財発掘調査事業995万8千円。重要遺跡の範囲や

内容調査に係る経費としまして、遺跡詳細分布調査事業 217 万 8 千円。市内に残る貴重な古文書史料を調査解読、出版する経費としまして、始良市誌史料集刊行事業 487 万 6 千円。蒲生のクス保護増殖事業に係る経費としまして、1,133 万 1 千円。社会教育施設費は、社会教育課が所管する 7 つの施設の維持管理に係る経費を計上いたしました。

以上で社会教育課の説明を終わります。

事務局

(図書館事務局長) 図書館事務局です。主な経費ですが、図書館活性化事業として、図書購入、図書館司書 24 名と館長の報酬等になります。4,903 万 9 千円を計上しております。中央図書館維持管理事業は、電気代などの光熱水費、館の修繕料、委託料、使用料及び賃借料など含めまして 2,257 万 9 千円を計上しています。加治木図書館維持管理事業も中央図書館と同じようなことになりますが、227 万 7 千円を計上しております。視聴覚教育振興事業ですが、視聴覚教材の購入、それと機器の修繕を入れまして 47 万 9 千円を計上しています。以上でございます。

教育長

それは保健体育課と国体推進課を合わせて、塚田次長にお願いします。

事務局

(保健体育課長) それでは保健体育課、国体推進課合わせてご説明いたします。まず保健体育費の中で保健体育総務費ですが、こちらでは職員人件費、そしてスポーツ推進委員の報酬等の計上となります。そのほか生涯スポーツ市民講座や各種大会の経費につきましては、ほぼ例年どおりとなっております。今年 10 月に開催されます国体関係の経費といたしまして、会場設営ですとか競技・運営に関する諸経費、そして始良と蒲生だけは床の研磨などの工事のために必要な経費を計上しております。主な経費としては国体準備関連事業ということで 2 億 8,472 万 3 千円となっております。次に体育施設費になります。こちらは、市内社会体育施設の指定管理料を合わせて 5,200 万程度なのですが、各施設の修理・修繕等のような工事費が必要となってきております。併せて、いま今年 3 月で始良総合運動公園の天然芝の工事が終了予定ですけれども、天然芝の維持管理費、これが 1,800 万程度必要ということが分かりまして、そういった諸々の経費を計上しております。次に学校保健費でございます。こちらは、幼稚園医そして小・中学校の学校医の報酬、これは諸々で 2,736 万 1 千円ということになっております。それ以外では子ども達への健診に必要な経費ですとか、スクールガードリーダーの活動費ということでの計上でございます。次に学校体育費でございます。こちらは、これまでも実施をしております、小学校の陸上記録会・水泳記録会に必要な経費と、併せまして、今年度の補正予算で議決していただきました、中学校の部活動指導員 1 名の派遣に必要な経費など主に計上したものでございま

す。それと市が協定を提携している日本体育大学から、講師をお招きして講座を開設するための必要経費というものの計上でございます。最後に学校給食費になります。こちらは調理員の人件費が1億3千万程度かかる見込みとなっております。それ以外では、それぞれの施設の修繕料や備品の購入費こういったものが主な経費となっております。今年は、自校方式の調理場の作業環境を少しでも改善しようということで、スポットクーラーをリースする形で計上したものが新しいところになります。以上で説明を終わります。

教育長 以上、各課の当初予算の説明が行われました。委員の皆様からご質問・ご意見等ございましたらお願いします。
最初に教育総務課、学校教育課ですが、ここで何かご質問ありませんでしょうか。

委員 小・中学校と幼稚園に空調が設置されましたが、保守点検が始まるという風になっているのですが、あの空調機は大体何年くらいで償却する予定なのでしょうか。

事務局 (教育総務課長) 14年程度の予定です。

教育長 ほかにございませんか。

委員 大体1回の点検が2万円ということですが、おそらく最初はあまり故障が出ないでしょうけど、古くなったら傷んでくると思うのですが。ところで先ほど説明されましたが空調を取り付けたことによる電気量の増加で先ほど何かありましたけど、まだ1年ちょっと通したことはないのだから分らないですけど、大体、当初予算で小・中学校を合わせていくらぐらい見込んでいらっしゃるのでしょうか。

事務局 (教育総務課長) 6,000万ほどです。

委員 小中学校合わせてですね。

事務局 (教育総務課長) それと保守点検で1,500万円ほどを計上しております。

教育長 空調を設置してですね、校長の意見としては、非常に子ども達が集中して良いという評価はしていますね。
次に、社会教育課・図書館で何かございませんか。

委員 図書館ですが、視聴覚というのがありましたけど、県の視聴覚ライブラリというのがあって、教材の貸出しをする事業があったのですが、今でもあるのですか。

事務局 (図書館事務局長) 今でも県ライブラリの貸し借りをやっております。

委員 利用される数というのは。

事務局 (図書館事務局長) 毎年ほぼ一緒くらいで、道徳関係のものが多いような感じがします。

教育長 ほかにございませんか。

委員 始良市の市誌史料集ですけれども、出版したあとも一般にも販売するような計画などされていらっしゃるのでしょうか。

事務局 (社会教育課長) 販売をしておりますので、購入される方もいらっしゃいます。

教育長 この市誌史料は、文化財の評価ですと、もう県内でもトップクラスということで、「始良市ほどはしなくてもいいから、とにかくほかの町もやってください」とそんな風に言われています。それくらいしっかり取り組んでいます。本当は10年目の今年くらいが最終刊行の予定でしたが、少し遅れています。こういった事業は、町が大きく変わった時には、しっかりと解るようにしておかないと、次の世代でわからなくなる場合があります。次に最後、保健体育課・国体推進課でございませんか。

特にないですか。では質疑なしと認めます。お諮りします。議案第4号は事務局の提案どおり、可決することにご異議ございませんでしょうか。

全員 はい。

教育長 異議なしと認めます。よって議案第4号「令和2年度始良市一般会計予算(教育費)に関する件」は可決されました。次に、日程第6「事務連絡」にはいります。事務局からお願いします。

事務局 (学校教育課長) 委員の皆様のお手元に学習定着度調査の速報値があります。1月に調査がありまして、その結果が大体出ました。県内の全ての学校デー

タが反映されているわけではないのですけれど、96%以上は入っていますのでほぼこれで確定ではないかと思われま。小学校5年生、中学校1・2年生が受験しましたが、始良市はいずれも全教科、県の平均を上回っているところがございます。各市町村を比べるとというデータはないのですけれども、県内で1番だという風に聞いているところがございます。県の平均と比べますと、小学校が大体20点。中学校1年の分は10点以上、差が出ているということでございます。各学校それぞれに取り組んだ成果だと思えますけれども、各学校でやはり差があります。小学校のほうは、学校全体として、このことに真剣に取り組んでいるか、ただ学級担任の先生に任せているかというところで差がでるのかなと思えます。中学校のほうは各教科部が結束しているところがやはり高いなというふうに分しているところです。これをもとに校長指導、教職員の研修で弱いところを中心に指導法について協議等を行っています。同じく、全国の学習学力テストもあります。それに向けてそれぞれの学校でまた指導していきたいと考えているところです。以上です。

教育長

鹿児島市は単独で、ほかには始良・伊佐の3市1町を合わせてあるものですから、鹿児島市は今までトップだと言ってきたのですが、始良市は圧倒的にもう充分上位に到達していると思えます。県内でトップということです。何かご質問は。次に。

事務局

(学校教育課長) お手元の資料に学校奨励賞というのがあると思えます。各校長がどのように指導力を発揮したらいいかと経営の参考として、学校奨励賞というのを設けまして、毎年2～3人の校長先生にこの賞を授与して、その手法について説明をしてもらうという会をしております。私たち教育委員会の持つ印象だけで決めてはいけませんので、学校経営とか、学力検査、生徒指導、支援を要する児童への対応などです。また、その学校におかれている教育環境等を考慮して点数化いたします。今年度は建昌小学校の谷口校長先生と、重富小学校の河野校長先生にこの賞を授与して、この2人に1年間の取組みについて発表していただくという風に考えております。以上です。

教育長

もう7年間くらい実施しています。加点という制度がありまして、例えば学校経営の厳しい学校については、加点をして評価します。もうほとんど問題がなく無風な学校というところもあります。例えば、柁城小なんかがそうですね。厳しいところは、始良小とかですね。学校経営を行う上で厳しい環境にあるということです。そういう意味では、帖佐小、始良小は加点をして評価しています。安定を少し欠いている。ただ印象点で付けるのではなく、これらを踏まえてこの評価項目を点数化しています。

事務局

(教育総務課長) いま資料を配らせていただきますが、今年度の卒業式・入学式が近づいてまいりました。委員の皆様方には、それぞれの学校であいさつということで、割り当てをさせていただいております。いまお配りさせていただいた資料の教育委員と明記のある学校が担当というふうになっております。非常にご面倒かけしますが、よろしくご対応のほうお願いしたいと思います。

教育長

中学校が3月12日、幼稚園が3月19日、そして小学校3月24日となっております。裏のほうに同じく入学式・入園式もありますので、またご覧いただきたいと思います。
ほかにございませんか。

事務局からはないですか。

なければ行事予定の確認をしたいと思います。教育総務課から順にお願いします。

事務局

(教育総務課から順次説明)

教育長

委員の皆様方からご質問などはございませんでしょうか。

委員

冒頭にお話ししておけば良かったのですが、2月3日から5日にかけて、員林鎮の子ども達の受け入れをさせていただきました。3日の歓迎会のときは学校教育課長ほか3名おいでいただいて、歓迎会は700名程度だったのですけれども、今回、員林鎮から児童生徒が10名、引率・ロータリーの方々関連が10名で合計20名来られて、翌日には、学校数が9校になったものですから、一度に回り切らなかったもので、2班に分けて学校訪問させていただきました。とても活発にというか、子ども達も言葉は解らないのかもしれませんが、一生懸命勉強している姿を見させていただきました。年が明けてロータリーのイベントが6月に終わって、7月から始まるのですが、来年は、また派遣元と今度は員林鎮が派遣先という形になりますので、色々なご指導等いただいて、明けて4月くらいになったら資料等を揃えて早めにご案内したほうがいいのかということなど、色々ご提案いただいているので、また教育委員の方々も、もしよろしければ一緒に行っていただいて、向こうの学校など見られてみるのもいいのではないかと思います。また学校関係など、色々ご協力をいただきまして本当にありがとうございました。以上です。

教育長

ほかに何かございませんか。

よろしいですか。では以上で、本日の全ての議事を終了したいと思います。
お諮りします。本日の議事録の軽微な修正については、当局にご一任いただき
たいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

全員 はい。

教育長 異議なしと認めます。よって、議事録の軽微な一部の修正等は、当局に一任
されました。以上で、令和2年第2回教育委員会定例会を終了いたします。
ご苦労様でした。

全員 ありがとうございます。